



運動推進 NEWS

まちづくり60年 そして未来へ

令和元年5月号 第195号

(令和元年5月27日)

公益社団法人 東京のあすを創る協会

中央区八重洲2-11-7 東栄八重洲ビル6階

Tel 03-3272-0213 Fax 03-3272-1257

Eメール tou-asu@netjoy.ne.jp

このニュースは、連絡推進役及び生活学校・生活会議の代表者等にお届けしています。

◆今後の事業

○定時総会開催

令和元年度公益社団法人東京のあすを創る協会定時総会の議事案件は、第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算、第2号議案 理事及び監事の任期満了に伴う改選、その他となっています。

出欠につきましては、通知同封のハガキを5月31日(金)必着でお願いします。なお、ご欠席の場合は、委任状に署名・押印の上、提出をお願いします。

○6月～7月の協会日程

- ・生活学校・生活会議代表者研究集会 6月7日(金) 都消費生活総合センター 17階 教室I・II
※活動計画書を提出された団体に、活動費を交付します。代表者等の印鑑を持参下さい。
- ・定時総会 6月17日(月) 都消費生活総合センター 17階 教室I・II
- ・企画委員会 7月上旬予定

◆東京のあすを創る協会 年間行事予定(令和元年度前期)

	東 創 協	生活学校・生活会議 等	あしたの日本等	備 考
4月	推進NEWS発行 (毎月下旬)	8 生活学校連協役員会① 18 生活会議連協役員会①		☆活動状況報告提出
5月	10 監事会 31 第1回通常理事会	13 生活学校連協役員会② 14 生活会議連協役員会②	あしたのまち・くらし づくり活動賞募集	☆活動計画書提出 ☆活動推進助成提出
6月	7 生活学校・生活会議代表者研究集会 17 定時総会(決算)	3 生活学校連協役員会③ 7 生活学校連協総会 7 生活会議連協総会	4 生活学校・生活会議運動全国大会(オリンピックセンター)	☆活動費交付
7月	上 企画委員会①	1 生活学校連協役員会④ 3 生活会議連協役員会③ 下 生活学校アンケート調査		
8月		5 生活学校連協役員会⑤ 31 「まちづくり」第67号発行		
9月	30 「ふれあい東京」 第192号発行	1 「都生連たより」第80号 発行 2 生活学校連協役員会⑥ 4 生活会議連協役員会④ 未 生活学校対話集会		
年間	マイバッグ啓発普及 資料作成配布 調査活動			

*このほか、書面による(理事会)を随時開催。上記の予定は、変更になる場合があります。

大正琴コンサート 大正琴同好会「いずみ」

平成31年4月27日(土) 秋川キララホール(あきる野市)



大正琴の存在は知ってはいたが、生演奏を聴いた記憶はない。生活会議の大正琴同好会「いずみ」のメンバーも出演する大正琴コンサートが開かれるという話を聞き、訪ねてみることにしました。場所は秋川キララホール。昔、秋留台高校の吹奏楽部演奏会を聴きに来たときと同じホールです。大きな違いは、今回のコンサートが大入り満員の盛況であったこと。立錐の余地なく埋まった会場は壮観でした。今回のコンサートは、大正琴扇靖流・華のコンサートと銘



打ち、「春の海」から「宇宙戦艦ヤマト」までバラエティに富んだ演目が並び、女形舞踊の門戸竜二さん、津軽三味線の高崎将充さんほかも出演した充実した舞台でした。出演者が150人余り、会場の受付、案内、警備なども自前で行うなど演奏の迫力ともどもそのパワーに圧倒される思いでした。

渋谷区生活学校連絡協議会 令和元年度総会・合同開校式

令和元年5月8日(水) 渋谷区役所“新”庁舎



新元号が令和になって間もない5月8日、渋谷区生活学校連絡協議会の総会・合同開校式が、この1月から業務スタートとなった渋谷区役所庁舎14階の大集会室で開催されました。4月の区長選で再選され新たな任期が始まって間もない長谷部健区長も来賓として出席され、新しい元号・令和での総会、開校式が滞りなく行われ、新たな年度が正式にスタートしました。



新着会報

- PAGE2通信 No.12 2019春号 手づくり小物ワークショップ
- 森と農場 No.99 2019.4.16 カワラヒラ
- いずみ No.351 2019.5月号 日の出「野鳥の森公園」ハイキング



苔も新緑？



染め・織りの見分け方

▽ひとこと

東京オリンピック・パラリンピックのチケット販売がスタートしました。都生連もいよいよ来年に迫ったオリ・パラに向けてお手玉プロジェクトを成功させようと、準備を進めています。さて、お手玉に使う着物の端切れには、様々な素材のものがあります。絹もあれば化繊もあり、縮緬もあれば緋もあるかもしれない。今は普段着としては着なくなった和服ですが、長い歴史の積み重ねがあります。正直言って、紬も友禅も緋も絞も区別がつかない。これじゃいけないと奮起して、まあたいした奮起ではないのですが、「すぐわかる[産地別]染め・織りの見分け方」という本を讀んで勉強を始めました。驚いたことに八丈島産の黄八丈は、八丈島の織物だからではなく、織物の単位・八丈が島の名前になったとのこと。皆さん、知ってました？

緑は私の好きな色です。新緑は萌えるような生命力にあふれています。田植えが終わった水田にすすくと伸びる稲が作る一面の緑、その中を疾走する仙台を出た東北新幹線 E5系の常盤グリーンが溶け込む、そんな初夏です。(竜)